

# 常任委員会での論議

本会議で市長から提出された議案は、その後、6つの委員会に分かれて詳しく議論されます。議案の内容について、議員から市へと質問が投げかけられました。

大阪市立本田小学校・堀江小学校にて授業を視察し、大阪市保育・幼児教育センターの施設見学を行いました。

動物しごと科調査  
現地調査

## 民生保健委員会 住吉市民病院 病院再編

Q 住吉市民病院廃止後の病院再編計画について、今度どう考えているのか。

A 昨年4月に、住吉市民病院用地に誘致する民間病院の整備について、日影規制のため当初計画より遅れる可能性を市として認知しました。民間病院に対する本市からの公金投入は当初想定していませんでしたが、病院開設の遅れによる2年間の医療空白を生じさせないため、誘致する民間病院に対する補助金・貸付金などの支援を提案しています。

また、計画どおりの医師数の確保について、民間病院と大阪府市共同住吉母子医療センター(仮称)に努力いただいておりますが、本市としても確保に努めていきます。

※なお上記に関連して、住吉市民病院建屋の改修工事費について市から予算案が提出されましたが、平成29年3月28日の本会議において減額修正した予算案が可決されました。

〈他の質問項目〉災害時のごみ収集体制確保、古紙等の持ち去り規制、認知症対策 など

## 都市経済委員会 万博・IR 誘致への道のり

Q 2025年の日本万国博覧会やIR(統合型リゾート)誘致について本市はどのように進めていくのか。

A 万博誘致は、博覧会国際事務局(BIE)加盟国の投票により決定されるため、多くの国の賛同が得られるように大阪・関西の魅力を伝える必要があります。そのため、市長自らプレゼンテーションを行うなど、積極的な誘致活動に取り組んでいきます。国民の万博開催への関心も評価項目となるため、本市としても、国や府、経済界、姉妹・友好都市などあらゆるネットワークを活用し、誘致合戦に勝利していきたいと考えています。

IR(統合型リゾート)の誘致については、新たに設置するIR推進局において検討を進め、IR実施法成立後、円滑に事業者募集や国からの区域認定を得られるように進めていきます。

〈他の質問項目〉新美術館、なにわ筋線の整備効果、市営住宅ストックの活用 など

## 建設消防委員会 魅力あふれる 動物園めざして

Q 魅力的な天王寺動物園をめざした経営形態の検討や今後の施設整備について、どうしていくのか。

A 今後の経営形態については、企画や営業、広報の機能を充実させるとともに、楽しく学べる社会教育機能を有した集客施設としての魅力向上や、効率的な運営を実施できるように検討を進めていきます。具体的には、飼育動物が健康的で活発に暮らせる飼育スペースを確保するため、国際基準に照らし合わせたより広く動物が活動しやすい動物舎へと整備を進めます。また、えさの与え方などを工夫し、動物たちを近くで見せることや、野生本来の行動を引き出す工夫を盛り込んだ「進化型生態的展示」をめざします。さらに、国内外の動物園とのブリーディングローンと呼ばれる動物の貸し借りや、譲渡交換による生息域外保全による繁殖を引き続き進めるなど、動物園の使命である「種の保存」を進めていきます。

〈他の質問項目〉淀川左岸線2期事業、消防活動へのドローン活用、大阪港開港150年記念事業 など

## 交通水道委員会 地下鉄 民営化に向けて

Q 平成30年4月からの地下鉄民営化は、今後どのように進めていくのか。

A 地下鉄新会社及び大阪シティバス株式会社の監理業務や、BRT(バス高速輸送システム)社会実験などを着実に進めるため、平成29年10月を目途に新たに市長直轄である都市交通局を設置したいと考えています。未着手の地下鉄条路路線については、民営化後は都市交通局が新会社と連携しながら取り組んでいきます。また、都市交通局と大阪シティバス株式会社が「バス運行にかかる協議体」を設け、バス路線・サービスを原則として少なくとも10年維持するとともに、より一層のサービス向上や効率性の追求により、市域全体のバス路線を維持・発展させる責務を果たしていきます。

〈他の質問項目〉地下鉄駅ホームからの転落防止対策、中小水道事業者との連携 など

## 財政総務委員会 大都市制度 改革の必要性

Q 新たな大都市制度について、制度改革の必要性を本市はどのように考えているのか。

A 大阪府市の二重行政の解消を図るとともに、大阪を再生させるために必要な都市機能を強化し、限られた財源で市民に最適なサービスを実施することを目的とし、また住民自治のさらなる拡充を図ることが差し迫った課題となっていることから、大阪にふさわしい大都市制度の改革が必要であると考えています。法律ですでに定められている特別区制度と総合区制度については、最終的には市民の方々にいずれかを選択していただくため、両制度の検討についてしっかり取り組んでいきます。

※なお、議案第67号「大阪府・大阪市特別区設置協議会の設置に関する協議について」は、本委員会では議決を行わず閉会中継続審査の取り扱いとなりました。

〈他の質問項目〉財政状況に対する認識、未利用地の有効活用、ICT施策、AI活用 など

## 教育こども委員会 どうする保育士確保 小中学生の学力向上

Q 待機児童対策に関して、不足する保育士の確保について本市はどのような対策を行うのか。

A 本市では、すでに独自の新規採用保育士に対する特別給付事業などの対策を行っていますが、新たに「未就学児のいる保育士の子どもの預かり支援事業」などの事業を予算案に計上しました。また、さらなる保育士給与の改善が必要であるとの考えから、引き続き国に対して保育士の処遇改善の要望などを行っていきます。

Q 小中学生の学力向上に向けた今後の取り組みは。

A 教育委員会で、希望する学校の中から「学校力UP支援校」を決定し、支援校の児童生徒の学力向上などに向けて、校長のマネジメントをサポートしていきます。また、学力などの課題解消に向けた校長のマネジメントに必要な予算の追加配当など、校長経営戦略支援予算の枠組みの再構築を検討しています。

〈他の質問項目〉児童相談所の人材確保と育成、国際バカロレア認定校、こどもの貧困対策 など

### 可決した意見書・決議

意見書は可決後、国会または関係行政庁に提出します。

- 看護職員の事務作業の効率化のための制度改善を求める意見書 (2月14日)
- 海洋ごみの処理推進を求める意見書 ○地域の実情に応じて運用できる「民泊」の法制化を求める意見書
- 無料公衆無線LAN(Wi-Fi)環境の整備促進を求める意見書 ○指定給水装置工事事業者制度に更新制の導入を求める意見書 ○水素ステーションの整備促進を求める意見書 (以上2月24日)
- 「民間あっせん機関による養子縁組のあっせんに係る児童の保護等に関する法律」に関する意見書 (3月28日)

### 今年度の予算などを決定した2・3月定例会の開催状況

## 市会のうごき

2・3月定例会

2月14日(火)〈開会〉本会議【当初案件上程・付託】  
17日(金) 民生保健委員会・都市経済委員会  
20日(月) 教育こども委員会・建設消防委員会  
21日(火) 財政総務委員会・交通水道委員会  
24日(金) 本会議【当初案件議決、予算上程】

3月 1日(水) 本会議【代表質問】  
2日(木) 本会議【代表質問】  
【予算付託、追加案件上程・付託】  
3日(金) 6常任委員会(説明)  
6日(月) 教育こども委員会(実地調査)  
8日(水)・9日(木) 6常任委員会(質疑)  
10日(金)・13日(月) 6常任委員会(質疑)  
17日(金) 民生保健委員会・都市経済委員会  
21日(火) 教育こども委員会・建設消防委員会  
22日(水) 財政総務委員会・交通水道委員会  
27日(月) 本会議・6常任委員会(態度決定)  
28日(火) 交通水道委員会  
本会議【予算・追加案件議決】〈閉会〉

### これからの市会

## 5月定例会 予定

次の議長・副議長や役員などを決める5月定例会が始まります。

16日(火) 午後2時 〈開会〉本会議【案件付託】  
19日(金) 午後1時 常任委員会  
22日(月) 午後1時 常任委員会  
23日(火) 午後1時 常任委員会  
26日(金) 午後2時 本会議【案件議決】  
30日(火) 午後2時 本会議【役員改選】  
〈閉会〉

※大阪市会だよりは新聞折込みでお届けします。折込みは、朝日・毎日・読売・産経・日本経済新聞の朝刊です。この5つの新聞を購読されていない方でご自宅への郵送をご希望の場合は、電話・ファックス等で市会事務局政策調査担当へお申し込みください。なお、次号は平成29年7月1日(土)に発行する予定です。